# 第XVII章 先天奇形, 変形及び染色体異常(Q00-Q99)

Congenital malformations, deformations and chromosomal abnormalities

#### 除外:

先天代謝異常(E70-E90)

#### 本章は、次の中間分類項目を含む:

- Q00-Q07 神経系の先天奇形
- Q10-Q18 眼, 耳, 顔面及び頚部の先天奇形
- Q20-Q28 循環器系の先天奇形
- Q30-Q34 呼吸器系の先天奇形
- Q35-Q37 唇裂及び口蓋裂
- Q38-Q45 消化器系のその他の先天奇形
- Q50-Q56 生殖器の先天奇形
- Q60-Q64 腎尿路系の先天奇形
- Q65-Q79 筋骨格系の先天奇形及び変形
- Q80-Q89 その他の先天奇形
- Q90-Q99 染色体異常, 他に分類されないもの

### 神経系の先天奇形(Q00-Q07)

Congenital malformations of the nervous system

#### Q00 無脳症及び類似先天奇形

Anencephaly and similar malformations

### Q00.0 無脳症

無頭症

無頭蓋症

無脊髄脳症

片脳症

半頭症

Q00.1 頭蓋脊椎披<破>裂

Q00. 2 後頭孔脳脱出(症)

Q01 脳 瘤

Encephalocele

包含:

脳脊髄瘤

水脳瘤

水髄膜瘤, 頭蓋

髄膜瘤, 脳

髄膜脳瘤

※ 脳ヘルニア

### 除外:

メッケル・グルーバー < Meckel-Gruber > 症候群(Q61.9)

- Q01.0 前頭部脳瘤
- Q01. 1 鼻前頭部脳瘤
- Q01. 2 後頭部脳瘤
- Q01.8 その他の部位の脳瘤
- Q01.9 脳瘤, 詳細不明
- Q02 小頭症

Microcephaly

包含:

水小頭症

矮小脳症<小脳髄症>

除外:

メッケル・グルーバー<Meckel-Gruber>症候群(Q61.9)

Q03 先天性水頭症

Congenital hydrocephalus

包含:

新生児の水頭症

除外:

アーノルド・キアリ < Arnold-Chiari > 症候群(Q07.0)

水頭症:

- ·後天性(G91.-)
- ・先天性トキソプラズマ症によるもの(P37.1)
- ・二分脊椎<脊椎披<破>裂>を伴うもの(Q05.0-Q05.4)
- Q03.0 中脳水道の奇形

中脳水道 <シルビウス水道>:

- •(先天)異常
- •閉塞, 先天性
- •狭窄
- Q03. 1 マジャンディー<Magendie>孔及びルシュカ<Luschka>孔の閉鎖 ダンディー・ウォーカー<Dandy-Walker>症候群

Q03. 8	その他の先天性水頭症
Q03. 9	先天性水頭症,詳細不明
Q04	脳のその他の先天奇形
	Other congenital malformations of brain
	除外:
	単眼(症)(Q87.0)
	巨頭(蓋)症(Q75.3)
Q04. 0	脳梁の先天奇形
	脳梁欠損<無形成>(症)
Q04. 1	無嗅脳(症)
Q04. 2	全前脳(胞)症
Q04. 3	脳のその他の減形成
	欠損
	無発生
	無形成
	低形成<形成不全>
	滑脳症
	水(頭)無脳症
	無脳回(症)
	小脳回(症)
	脳回肥大<厚脳回>(症)
	除外:
	脳梁の先天奇形(Q04.0)
Q04. 4	中隔視神経形成異常(症)
Q04. 5	巨脳症
Q04. 6	先天性脳のうく嚢>胞
	孔脳症<脳孔症>
	裂脳症
	除外:
	後天性孔脳<脳孔>症性のう<嚢>胞(G93.0)
Q04. 8	脳のその他の明示された先天奇形
	巨大脳回症<大脳回症>
Q04. 9	脳の先天奇形、詳細不明
	先天(性):
	・異常
	·変形 脳 NOS
	) - 3 -

- •疾患又は病変
- •多発異常
- Q05 二分脊椎<脊椎披<破>裂>

Spina bifida

包含:

(水)髄膜瘤(脊髄)

脊髄瘤

脊髄髄膜瘤<髄膜脊髄瘤>

脊椎披く破>裂

二分脊椎<脊椎披<破>裂>(開放性)(のう<嚢>胞性)

空洞状脊髄瘤<脱出>

### 除外:

Q05. 0

アーノルド・キアリ < Arnold-Chiari > 症候群 (Q07.0)<br/>潜在性二分脊椎 < 脊椎披 < 破 > 裂 > (Q76.0)

頚部二分脊椎<脊椎披<破>裂>、 水頭症を伴うもの

Q05.1 胸部二分脊椎<脊椎披<破>裂>, 水頭症を伴うもの

二分脊椎〈脊椎披〈破〉裂〉:

•背側

水頭症を伴うもの

•胸腰部

- Q05.2 腰部二分脊椎<脊椎披<破>裂>, 水頭症を伴うもの 腰仙部二分脊椎<脊椎披<破>裂>, 水頭症を伴うもの
- Q05.3 仙骨部二分脊椎<脊椎披<破>裂>, 水頭症を伴うもの
- Q05.4 詳細不明の二分脊椎<脊椎披<破>裂>, 水頭症を伴うもの
- Q05.5 頚部二分脊椎<脊椎披<破>裂>, 水頭症を伴わないもの
- Q05.6 胸部二分脊椎<脊椎披<破>裂>, 水頭症を伴わないもの 二分脊椎<脊椎披<破>裂>:
  - ·背側 NOS
  - ·胸腰部 NOS
- Q05.7 腰部二分脊椎<脊椎披<破>裂>, 水頭症を伴わないもの 腰仙部二分脊椎<脊椎披<破>裂> NOS
- Q05.8 仙骨部二分脊椎<脊椎披<破>裂>, 水頭症を伴わないもの
- Q05.9 二分脊椎<脊椎披<破>裂>, 詳細不明
- Q06 脊髄のその他の先天奇形

Other congenital malformations of spinal cord

- Q06.0 無脊髄(症)
- Q06.1 脊髄の低形成<形成不全>及び異形成<形成異常>

脊髄発育不全(症)

脊髄低形成<形成不全>

脊髄形成異常

- Q06.2 割髄症<分裂脊髄(症) ><脊髄(正中)離開>
- Q06.3 その他の先天(性)馬尾奇形
- Q06.4 水脊髄(症)
- Q06.8 脊髄のその他の明示された先天奇形
- Q06.9 脊髄の先天奇形, 詳細不明

先天(性):

・異常

・変形 脊髄又は髄膜 NOS

神経系のその他の先天奇形

•疾患又は病変

Other congenital malformations of nervous system

除外:

Q07

家族性自律神経異常症 [ライリー・デイ < Riley-Day > 症候群] (G90.1) 神経線維腫症(非悪性)(Q85.0)

- Q07.0 アーノルド・キアリ<Arnold-Chiari>症候群
- Q07.8 神経系のその他の明示された先天奇形

神経の無発生<無形成>

腕神経そうく叢>の転位く位置異常>

下顎眼瞼異常運動<jaw-winking>症候群

マーカス ガン<Marcus Gunn>症候群

Q07.9 神経系の先天奇形, 詳細不明

先天(性):

•異常

∙変形

神経系 NOS

•疾患又は病変

## 眼, 耳, 顔面及び頚部の先天奇形(Q10-Q18)

Congenital malformations of eye, ear, face and neck

### 除外:

唇裂及び口蓋裂(Q35-Q37)

先天奇形:

- •頚椎(Q05.0, Q05.5, Q67.5, Q76.0-Q76.4)
- ·喉頭(Q31.-)

- •口唇 NEC(Q38.0)
- •鼻(Q30.-)
- ·上皮小体<副甲状腺>(Q89.2)
- ·甲状腺(Q89.2)
- Q10 眼瞼, 涙器及び眼窩の先天奇形

Congenital malformations of eyelid, lacrimal apparatus and orbit

### 除外:

#### 潜伏眼球:

- •NOS(Q11. 2)
- ·症候群(Q87.0)
- Q10.0 先天(性)眼瞼下垂
- Q10.1 先天(性)眼瞼外反(症)
- Q10.2 先天(性)眼瞼内反(症)
- Q10.3 眼瞼のその他の先天奇形

無眼瞼(症)

### 欠損又は無発生:

- 睫毛くまつ毛>
- ・眼瞼

### 副(存):

- ∙眼瞼
- ・眼筋

眼裂縮小,先天性

眼瞼欠損<眼瞼コロボーマ>

眼瞼の先天奇形 NOS

Q10.4 涙器の欠損及び無発生

涙点欠損(症)

Q10.5 涙管の先天(性)狭窄

※ 涙管の先天(性)閉塞

Q10.6 涙器のその他の先天奇形

涙器の先天奇形 NOS

- Q10.7 眼窩の先天奇形
- Q11 無眼球(症), 小眼球(症)及び巨大眼球(症)

Anophthalmos, microphthalmos and macrophthalmos

- Q11.0 のう<嚢>胞(状)眼球
- Q11.1 その他の無眼球(症)

無発生 無形成 小眼球(症) 潜伏眼球 NOS 眼異形成〈形成異常〉 眼低形成〈形成不全〉

痕跡眼

除外:

潜伏眼球症候群(Q87.0)

Q11.3 巨大眼球(症)

Q11, 2

除外:

先天(性)緑内障における巨大眼球(症)(Q15.0)

Q12 先天(性)水晶体奇形

Congenital lens malformations

- Q12. 0 先天(性)白内障
- Q12.2 水晶体欠損<水晶体コロボーマ>
- Q12. 4 球状水晶体(症)
- Q12.8 その他の先天(性)水晶体奇形
- Q12.9 先天(性)水晶体奇形, 詳細不明
- Q13 前眼部の先天奇形

Congenital malformations of anterior segment of eye

- Q13. 0 虹彩欠損<虹彩コロボーマ> コロボーマ<欠損> NOS
- Q13.1 無虹彩
- Q13. 2 虹彩のその他の先天奇形 瞳孔不同(症), 先天性 瞳孔閉鎖 虹彩の先天奇形 NOS 瞳孔偏位
- Q13. 4 その他の先天(性)角膜奇形 角膜の先天奇形 NOS 小角膜 ピーター < Peter > (先天)異常

- 青色強膜 Q13. 5 Q13. 8 前眼部のその他の先天奇形 リーガー < Rieger > (先天) 異常 前眼部の先天奇形、 詳細不明 Q13. 9 Q14 眼球後極部の先天奇形 Congenital malformations of posterior segment of eye Q14. 0 硝子体の先天奇形 先天(性)硝子体混濁 ※ 硝子体動脈遺残 Q14. 1 網膜の先天奇形 先天性網膜動脈瘤 Q14. 2 視神経乳頭の先天奇形 視神経乳頭欠損く視神経乳頭コロボーマン Q14. 3 脈絡膜の先天奇形 Q14. 8 眼球後極部のその他の先天奇形 眼底欠損く眼底コロボーマ> Q14. 9 眼球後極部の先天奇形、詳細不明 眼のその他の先天奇形 Q15 Other congenital malformations of eye 除外: 先天性眼振(H55) 眼白皮症(E70.3) 網膜色素変性<色素性網膜炎>(H35.5) Q15. 0 先天(性)緑内障 牛眼 新生児緑内障 水眼症 球状角膜, 先天性, 緑内障を伴うもの 緑内障を伴う大角膜 先天(性)緑内障における巨大眼球(症) 緑内障を伴う巨大角膜
- Q15.8 眼のその他の明示された先天奇形
- Q15.9 眼の先天奇形. 詳細不明

先天(性): •異常 }

眼 NOS

∙変形

Q16 聴覚障害の原因となる耳の先天奇形

Congenital malformations of ear causing impairment of hearing

除外:

先天ろう<聾>(H90.-)

Q16.0 先天性耳介欠損

Q16.1 外耳道の先天(性)欠損, 閉鎖及び狭窄 骨部外耳道の閉鎖又は狭窄

Q16. 2 耳管欠損

Q16.3 耳小骨の先天奇形

耳小骨融合

Q16.4 中耳のその他の先天奇形

中耳の先天奇形 NOS

Q16.5 内耳の先天奇形

異常:

- •膜迷路
- ・コルチ器
- Q16.9 聴覚障害の原因となる耳の先天奇形, 詳細不明

耳の先天(性)欠損 NOS

Q17 耳のその他の先天奇形

Other congenital malformations of ear

除外:

先天性耳ろう<瘻>孔と先天性のう<嚢>胞(Q18.1)

Q17.0 副耳(介)

副耳珠

多耳(症)

耳前付属物

過剰:

- •耳(介)
- 耳垂
- Q17. 1 巨<大>耳(症)
- Q17.2 小耳(症)
- Q17.3 その他の耳の変形

尖耳<pointed ear>

Q17. 4 耳の位置異常

耳介低位<低位耳介>

除外:

#### 頚耳(Q18.2)

Q17. 5 聳立耳

※ 立ち耳

コウモリ耳 <bat ear>

Q17. 8 耳のその他の明示された先天奇形 耳垂の先天(性)欠損

Q17.9 耳の先天奇形, 詳細不明

耳の先天異常 NOS

Q18 顔面及び頚部のその他の先天奇形

Other congenital malformations of face and neck

除外:

唇裂及び口蓋裂(Q35-Q37)

Q67.0-Q67.4に分類される病態

頭蓋及び顔面骨の先天奇形(Q75.-)

単眼(症)(Q87.0)

歯顎顔面(先天)異常 [不正咬合を含む] (K07.-)

奇形症候群, 顔貌に影響するもの(Q87.0)

甲状舌管遺残(Q89.2)

Q18.0 鰓溝<裂>の洞,瘻及びのう<嚢>胞

痕跡鰓

Q18.1 前耳介洞及び前耳介のう<嚢>胞

瘻:

•耳介, 先天性

•頚耳

耳珠(前)のろうく瘻>孔及び先天性のうく嚢>胞

Q18.2 その他の鰓溝<裂>奇形

鰓溝<裂>奇形 NOS

耳頭症

頚耳

Q18.3 頚の翼状異常

翼状頚

Q18.4 巨口(症)

Q18.5 小口(症)

Q18.6 (巨)大(口)唇(症)

口唇の肥大、先天性

Q18.7 小(口)唇(症)

Q18.8 顔面及び頚部のその他の明示された先天奇形

正中:

・のう<嚢>胞・瘻・洞顔面及び頚部

※ 除外:

甲状舌管のうく嚢>胞く正中頚のうく嚢>胞>(Q89.2)

Q18.9 顔面及び頚部の先天奇形, 詳細不明 顔面及び頚部の先天異常 NOS

#### 循環器系の先天奇形(Q20-Q28)

Congenital malformations of the circulatory system

Q20 心臓の房室及び結合部の先天奇形

Congenital malformations of cardiac chambers and connections

除外:

右胸心 < 右心症 > , 内臓逆位を伴うもの(Q89.3) 鏡像型心房配列, 内臓逆位を伴うもの(Q89.3)

Q20.0 総動脈幹(症)

総動脈幹遺残(症)

- Q20. 1
   両大血管右室起始(症)

   タウシッグ < タウジヒ >・ビング < Taussig Bing > 症候群 < 奇形 > < 複合 >
- Q20. 2 両大血管左室起始(症)
- Q20.3 (心)室大血管結合不一致 大血管転位<換>(症)(完全)
- Q20. 4 両心室結合

共通心室

二心房三腔心

単心室

Q20.5 房室結合不一致

修正大血管転位<換>(症)

左旋転位<換>

(心)室逆位(症)<孤立性心室転換>

Q20. 6 心耳相同

心耳相同, 無脾(症)又は多脾(症)を伴うもの

Q20.8 心臓の房室及び結合部のその他の先天奇形

Q20.9 心臓の房室及び結合部の先天奇形, 詳細不明

Q21 心(臓)中隔の先天奇形

Congenital malformations of cardiac septa

除外:

後天性心(臓)中隔欠損(症)(I51.0)

- Q21.0 心室中隔欠損(症)
- Q21.1 心房中隔欠損(症)

冠(状)静脈洞部欠損(症)

開存又は遺残:

- •卵円孔
- ・二次孔<口>欠損(症)(Ⅱ型)

静脈洞欠損(症)

Q21. 2 房室中隔欠損(症)

共通房室弁口

心内膜床欠損(症)

一次孔<ロ>心房中隔欠損(症)(Ⅰ型)

Q21.3 ファロー四徴(症)

肺動脈の狭窄又は閉鎖, 大動脈の右方偏位及び右室肥大を伴う心室中隔欠損 (症)

Q21. 4 大動脈肺動脈中隔欠損(症)

大動脈中隔欠損(症)

大動脈肺動脈窓

Q21.8 心(臓)中隔のその他の先天奇形

アイゼンメンゲル<Eisenmenger>欠損

ファロー五徴(症)

除外:

アイゼンメンゲル < Eisenmenger > :

- ·複合体(I27.8)
- ·症候群(I27.8)
- Q21.9 心(臓)中隔の先天奇形, 詳細不明

(心(臓))中隔欠損(症) NOS

Q22 肺動脈弁及び三尖弁の先天奇形

Congenital malformations of pulmonary and tricuspid valves

- Q22. 0 肺動脈弁閉鎖(症)
- Q22. 1 先天性肺動脈弁狭窄(症)
- Q22. 2 先天性肺動脈弁閉鎖不全(症)

先天性肺動脈弁逆流(症)

Q22.3 肺動脈弁のその他の先天奇形 肺動脈弁の先天奇形 NOS

- Q22. 4 先天性三尖弁狭窄(症) 三尖弁閉鎖(症)
- Q22. 5 エプスタイン <Ebstein > 奇形 <異常 >
- Q22.6 右心低形成<形成不全>症候群
- Q22.8 三尖弁のその他の先天奇形
- Q22.9 三尖弁の先天奇形. 詳細不明
- Q23 大動脈弁及び僧帽弁の先天奇形

Congenital malformations of aortic and mitral valves

Q23.0 大動脈弁の先天性狭窄(症)

先天性大動脈:

- •閉鎖(症)
- •狭窄(症)

除外:

先天性大動脈弁下狭窄(症)(Q24.4)

左心低形成<形成不全>症候群におけるもの(Q23.4)

Q23.1 大動脈弁の先天性閉鎖不全(症)

二尖大動脈弁

先天性大動脈弁閉鎖不全(症)

- Q23. 2 先天性僧帽弁狭窄(症) 先天性僧帽弁閉鎖(症)
- Q23. 3 先天性僧帽弁閉鎖不全(症)
- Q23.4 左心低形成<形成不全>症候群 大動脈弁ロ又は大動脈弁の閉鎖又は著しい狭窄, 上行大動脈及び(僧帽弁狭窄又は閉鎖を伴う)左心室の低形成<形成不全>を伴うもの
- Q23.8 大動脈弁及び僧帽弁のその他の先天奇形
- Q23.9 大動脈弁及び僧帽弁の先天奇形, 詳細不明
- Q24 心臓のその他の先天奇形

Other congenital malformations of heart

除外:

心内膜線維弾性症(I42.4)

Q24. 0 右胸心<右心症>

除外:

右胸心<右心症>, 内臓逆位を伴うもの(Q89.3)

心耳相同(無脾(症)又は多脾(症)を伴うもの)(Q20.6) 鏡像型心房配列, 内臓逆位を伴うもの(Q89.3)

Q24. 1 左胸心<左心症>

注:心尖が左側に向き心臓が左半胸郭に位置し、他の内臓逆位及び心欠陥又は修正 大血管転位を伴うもの

- Q24. 2 三心房心
- Q24.3 肺動脈漏斗部狭窄(症)
- Q24.4 先天性大動脈弁下狭窄(症)
- Q24.5 冠(状)血管の奇形先天性冠(状)動脈瘤※ 先天性冠(状)動脈瘻
- Q24.6 先天性心ブロック
- Q24.8 心臓のその他の明示された先天奇形

先天性:

- •左室憩室
- •奇形:
  - •心筋
  - ·心膜

心臓の位置異常

ウール<Uhl>病

Q24.9 心臓の先天奇形. 詳細不明

先天異常 心(臓) NOS 先天性疾患

Q25 大型動脈の先天奇形

Congenital malformations of great arteries

Q25.0 動脈管開存(症)

ボタロー<Botallo>管開存

動脈管遺残

Q25.1 大動脈縮窄(症)

大動脈縮窄(症)(管前型)(管後型)

- ※ 大動脈弓離断(症)
- Q25. 2 大動脈弁閉鎖(症)
- Q25.3 大動脈狭窄(症)

大動脈弁上狭窄(症)

除外:

大動脈弁の先天性狭窄(症)(Q23.0)

Q25.4 大動脈のその他の先天奇形

欠損

無形成

先天(性): 大動脈

•動脈瘤

•拡張

バルサルバ < Valsalva > 洞動脈瘤(破裂)

重複大動脈弓 [大動脈血管輪]

大動脈低形成<形成不全>

遺残: 大動脈弓屈曲

•右(側)大動脈弓

除外:

大動脈低形成<形成不全>, 左心低形成<形成不全>症候群におけるもの (Q23.4)

- Q25.5 肺動脈閉鎖(症)
- Q25.6 肺動脈狭窄(症)

肺動脈弁上狭窄(症)

Q25.7 肺動脈のその他の先天奇形

肺動脈起始異常

無形成

動脈瘤 肺動脈

異常

低形成<形成不全>

肺動静脈瘻

- Q25.8 大型動脈のその他の先天奇形
- Q25.9 大型動脈の先天奇形, 詳細不明
- Q26 大型静脈の先天奇形

Congenital malformations of great veins

Q26.0 大静脈の先天性狭窄(症)

(上)(下)大静脈の先天性狭窄(症)

- Q26. 1 左上大静脈遺残
- Q26.2 総<全>肺静脈還流<結合>異常(症)
- Q26.3 部分肺静脈還流<結合>異常(症)
- Q26.4 肺静脈還流<結合>異常(症), 詳細不明
- Q26.5 門脈還流<結合>異常(症)
- Q26.6 門脈·肝動脈瘻

Q26.8 大型静脈のその他の先天奇形

(上)(下)大静脈の欠損(症)

下大静脈 · 奇静脈結合

シミター<scimitar>症候群

Q26.9 大型静脈の先天奇形, 詳細不明

(上)(下)大静脈の先天異常 NOS

Q27 末梢血管系のその他の先天奇形

Other congenital malformations of peripheral vascular system

#### 除外:

#### 異常:

- ・脳血管及び脳実質外血管(Q28.0-Q28.3)
- ·冠(状)血管(Q24.5)
- ·肺動脈(Q25.5-Q25.7)

先天性網膜動脈瘤(Q14.1)

血管腫及びリンパ管腫(D18.-)

Q27.0 臍動脈の先天性欠損及び低形成<形成不全>

単一臍動脈

- Q27. 1 先天性腎動脈狭窄(症)
- Q27.2 腎動脈のその他の先天奇形

腎動脈の先天奇形 NOS

重複腎動脈

Q27. 3 末梢性動静脈奇形

動静脈瘤

除外:

後天性動静脈瘤(I77.0)

- Q27. 4 先天性静脈拡張症
- Q27.8 末梢血管系のその他の明示された先天奇形

鎖骨下動脈起始異常

欠損

動脈又は静脈 NEC

閉鎖

先天性:

- ・動脈瘤(末梢性)
- •狭窄, 動脈
- 静脈瘤
- Q27.9 末梢血管系の先天奇形, 詳細不明

動脈又は静脈の異常 NOS

Q28 循環器系のその他の先天奇形

Other congenital malformations of circulatory system

#### 除外:

### 先天性動脈瘤:

- •NOS(Q27.8)
- ·冠(状)動脈(Q24.5)
- ·末梢動脈(Q27.8)
- ·肺動脈(Q25.7)
- ·網膜動脈(Q14.1)

#### 出血:

- ·脳動静脈奇形(I60.8)
- ·脳実質外血管の奇形(I72.-)
- Q28.0 脳実質外血管の動静脈奇形

先天性脳実質外動静脈瘤(非<未>出血性)

Q28.1 脳実質外血管のその他の奇形

先天(性):

- ·脳実質外血管の奇形 NOS
- ・脳実質外動脈(脳底動脈、頚動脈、椎骨動脈)瘤(非く未>出血性)
- Q28.2 脳血管の動静脈奇形

脳の動静脈奇形 NOS

先天性脳動静脈瘤(非<未>出血性)

Q28.3 脳血管のその他の奇形

先天(性):

- ・脳動脈瘤(非く未>出血性)
- ・脳血管の奇形 NOS
- Q28.8 循環器系のその他の明示された先天奇形

先天性動脈瘤, 明示された部位 NEC

Q28.9 循環器系の先天奇形, 詳細不明

#### 呼吸器系の先天奇形(Q30-Q34)

Congenital malformations of the respiratory system

Q30 鼻の先天奇形

Congenital malformations of nose

除外:

先天性鼻中隔弯曲(症)(Q67.4)

Q30.0 後鼻孔閉鎖(症)

閉鎖

(外)(後)鼻孔

先天性狭窄(症)

Q30.1 鼻の無発生及び未発達

先天性鼻欠損

- Q30.2 裂溝性鼻, 切痕性鼻及び鼻裂
- Q30.3 先天性穿孔性鼻中隔
- Q30.8 鼻のその他の先天奇形

副鼻

副鼻腔壁の先天異常

- Q30.9 鼻の先天奇形, 詳細不明
- Q31 喉頭の先天奇形

Congenital malformations of larynx

除外:

先天性(喉頭)喘鳴 NOS(P28.8)

Q31.0 喉頭横隔膜症

喉頭横隔膜症:

- ·NOS
- •声門
- •声門下
- Q31.1 先天性声門下狭窄(症)
- Q31. 2 喉頭低形成<形成不全>
- Q31.3 喉頭のうく嚢>胞
- Q31.5 先天性喉頭軟化症
- Q31.8 喉頭のその他の先天奇形

欠損

無発生

輪状軟骨, 甲状軟骨, 喉頭蓋, 声門又は喉頭

閉鎖

甲状軟骨裂

喉頭の先天性狭窄(症) NEC

喉頭蓋裂

輪状軟骨の後部裂

- Q31.9 喉頭の先天奇形, 詳細不明
- Q32 気管及び気管支の先天奇形

Congenital malformations of trachea and bronchus

除外:

先天性気管支拡張症(Q33.4)

Q32. 0 先天性気管軟化(症) 気管のその他の先天奇形 Q32. 1 気管軟骨異常 気管閉鎖(症) 先天(性): •拡張 ∙奇形 気管 •狭窄 気管瘤<ヘルニア> Q32. 2 先天性気管支軟化(症) Q32. 3 気管支の先天性狭窄(症) 気管支のその他の先天奇形 Q32. 4

 欠損

 無発生

 閉鎖
 気管支

 奇形 NOS

 憩室

Q33 肺の先天奇形

Congenital malformations of lung

Q33.0 先天性のう<嚢>胞肺

先天性:

- •蜂巣状肺
- 肺疾患:
  - のうく嚢>胞性
  - ・多のうく嚢>胞性

除外:

のうく嚢>胞性肺疾患, 後天性又は詳細不明(J98.4)

- Q33.1 肺の副葉
- Q33. 2 肺分画症
- Q33.3 肺の無発生

肺(葉)欠損

- Q33. 4 先天性気管支拡張症
- Q33.5 肺の異所組織
- Q33.6 肺の低形成<形成不全>及び異形成<形成異常> 除外:

妊娠期間短縮に関連した肺低形成(P28.0)

Q33.8 肺のその他の先天奇形

Q33.9 肺の先天奇形, 詳細不明

Q34 呼吸器系のその他の先天奇形

Other congenital malformations of respiratory system

Q34.0 胸膜の異常

Q34.1 先天性縦隔のうく嚢>胞

Q34.8 呼吸器系のその他の明示された先天奇形

鼻咽頭閉鎖(症)

Q34.9 呼吸器系の先天奇形, 詳細不明

先天性:

·欠損 ·異常 NOS

## 唇裂及び口蓋裂(Q35-Q37)

Cleft lip and cleft palate

鼻の合併した奇形を分類する必要がある場合は、追加コード(Q30.2)を使用する。

除外:

ロバン<Robin>症候群(Q87.0)

Q35 口蓋 裂

Cleft palate

包含:

口蓋の裂溝

口蓋裂く破裂口蓋>

除外:

唇裂を伴う口蓋裂(Q37.-)

Q35. 1 硬口蓋裂

Q35. 3 軟口蓋裂

Q35.5 軟口蓋裂を伴う硬口蓋裂

Q35.7 二分口蓋垂<口蓋垂裂>

Q35.9 詳細不明の口蓋裂

口蓋裂 NOS

Q36 唇 裂

Cleft lip

包含:

口唇の先天性裂孔

### 除外:

口蓋裂を伴う唇裂(Q37.-)

- Q36.0 唇裂, 両側性
- Q36.1 唇裂, 正中部
- Q36.9 唇裂,一側性

唇裂 NOS

Q37 唇裂を伴う口蓋裂

Cleft palate with cleft lip

- Q37.0 硬口蓋裂, 両側性唇裂を伴うもの
- Q37.1 硬口蓋裂, 片側性唇裂を伴うもの 唇裂を伴う硬口蓋裂 NOS
- Q37.2 軟口蓋裂, 両側性唇裂を伴うもの
- Q37.3 軟口蓋裂, 片側性唇裂を伴うもの 唇裂を伴う軟口蓋裂 NOS
- Q37.4 硬及び軟口蓋裂, 両側性唇裂を伴うもの
- Q37.5 硬及び軟口蓋裂, 片側性唇裂を伴うもの 唇裂を伴う硬及び軟口蓋裂 NOS
- Q37.8 詳細不明の口蓋裂, 両側性唇裂を伴うもの
- Q37.9 詳細不明の口蓋裂, 片側性唇裂を伴うもの 唇裂を伴う口蓋裂 NOS

# 消化器系のその他の先天奇形(Q38-Q45)

Other congenital malformations of the digestive system

Q38 舌, 口(腔)及び咽頭のその他の先天奇形

Other congenital malformations of tongue, mouth and pharynx 除外:

巨口(症)(Q18.4)

小口(症)(Q18.5)

Q38.0 口唇の先天奇形, 他に分類されないもの

先天性:

- 口唇瘻
- ・口唇の奇形 NOS

ファンデルヴォウデ<van der Woude>症候群

除外:

唇裂(Q36.-)

・口蓋裂を伴うもの(Q37.-)

(巨)大(口)唇(症)(Q18.6)

小(口)唇(症)(Q18.7)

Q38.1 舌小帯短縮(症)

※ 舌癒着症

Q38. 2 巨(大)舌(症)

Q38.3 舌のその他の先天奇形

無舌(症)

舌裂

舌の低形成<形成不全>

先天(性):

- •舌癒着
- ・舌の亀裂
- ・舌の奇形 NOS

小舌(症)

Q38.4 唾液腺及び唾液腺管の先天奇形

欠損

副

唾液腺又は唾液腺管

閉鎖

先天性唾液腺瘻

Q38.5 口蓋の先天奇形, 他に分類されないもの

口蓋垂欠損(症)

口蓋の先天奇形 NOS

高口蓋

除外:

口蓋裂(Q35.-)

・唇裂を伴うもの(Q37.-)

Q38.6 口(腔)のその他の先天奇形

口(腔)の先天奇形 NOS

Q38.7 咽頭のう<嚢>

咽頭憩室

除外:

咽頭のう<嚢>症候群(D82.1)

Q38.8 咽頭のその他の先天奇形

咽頭の先天奇形 NOS

Q39 食道の先天奇形

Congenital malformations of oesophagus

Q39.0 食道閉鎖, 瘻を伴わないもの 食道閉鎖 NOS

- Q39. 1 食道閉鎖, 気管食道瘻を伴うもの 食道閉鎖, 気管支食道瘻を伴うもの
- Q39.2 先天性気管食道瘻, 食道閉鎖を伴わないもの 先天性気管食道瘻 NOS
- Q39. 3 先天性食道狭窄
- Q39.4 食道ひだ
- Q39.5 先天性食道拡張
  - ※ 先天性巨大食道, 先天性噴門けいれん<痙攣>
  - ※ 先天性噴門けいれん<痙攣>
- Q39.6食道憩室食道のうく嚢>
- Q39.8 食道のその他の先天奇形

欠損

先天性偏位 } 食道

重複

- Q39.9 食道の先天奇形, 詳細不明
- Q40 上部消化管のその他の先天奇形

Other congenital malformations of upper alimentary tract

Q40.0 先天性肥厚性幽門狭窄

先天性又は乳児性:

- •肥大
- ・けいれん<痙攣>〉 幽門
- •狭窄
- Q40.1 先天性食道裂孔ヘルニア 食道裂孔からの噴門転位

除外:

先天性横隔膜ヘルニア(Q79.0)

- Q40.2 胃のその他の明示された先天奇形
  - 先天性:
  - 胃の位置異常
  - 胃憩室
  - •砂時計状胃

重複胃く胃重複症>

巨大胃(症)

小胃(症)

- ※ 幽門閉鎖
- Q40.3 胃の先天奇形, 詳細不明
- Q40.8 上部消化管のその他の明示された先天奇形
- Q40.9 上部消化管の先天奇形, 詳細不明

先天異常

上部消化管 NOS

先天変形

Q41 小腸の先天(性)欠損, 閉鎖及び狭窄

Congenital absence, atresia and stenosis of small intestine

包含:

小腸又は腸の先天(性)閉塞, 閉鎖及び狭窄 NOS

除外:

胎便<メコニウム>イレウス(E84.1)

- ※ 注:下記の5桁細分類項目は、必要に応じて任意に使用することができる。
  - a 欠損
  - b 閉鎖
  - c 狭窄
- Q41.0 十二指腸の先天(性)欠損、閉鎖及び狭窄
- Q41. 1 空腸の先天(性)欠損, 閉鎖及び狭窄 アップルピール型 < クリスマスツリー型 >
- Q41.2 回腸の先天(性)欠損, 閉鎖及び狭窄
- Q41.8 小腸のその他の明示された部位の先天(性)欠損、閉鎖及び狭窄
- Q41.9 小腸の先天(性)欠損, 閉鎖及び狭窄, 部位不明 腸の先天(性)欠損, 閉鎖及び狭窄 NOS
- Q42 大腸の先天(性)欠損, 閉鎖及び狭窄

Congenital absence, atresia and stenosis of large intestine

包含:

大腸の先天(性)閉塞, 閉鎖及び狭窄

- ※ 注:下記の5桁細分類項目は、必要に応じて任意に使用することができる。
  - a 欠損
  - b 閉鎖
  - c 狭窄
- Q42.0 直腸の先天(性)欠損、閉鎖及び狭窄、瘻を伴うもの
- Q42.1 直腸の先天(性)欠損, 閉鎖及び狭窄, 瘻を伴わないもの 直腸閉鎖

- ※ 直腸肛門閉鎖
- Q42.2 肛門の先天(性)欠損, 閉鎖及び狭窄, 瘻を伴うもの
- Q42.3 肛門の先天(性)欠損, 閉鎖及び狭窄, 瘻を伴わないもの 鎖肛
- Q42.8 大腸のその他の部位の先天(性)欠損, 閉鎖及び狭窄
- Q42.9 大腸の先天(性)欠損, 閉鎖及び狭窄, 部位不明
- Q43 腸のその他の先天奇形

Other congenital malformations of intestine

Q43.0 メッケル < Meckel > 憩室

遺残:

- •臍腸管
- •卵黄腸管
- Q43. 1 ヒルシュスプルング<Hirschsprung>病 腸壁無神経節症 先天性巨大結腸症(無神経節性)
- Q43.2 結腸のその他の先天性機能障害 先天性結腸拡張(症)
- Q43.3 腸管固定の先天奇形
- Q43. 3a 腸回転異常(症)及び総腸間膜症

腸回転異常(症)

回転:

- •不全
- ·不完全

盲腸及び結腸

•不十分

総腸間膜症

- Q43.3b その他の腸管固定の先天奇形
  - 先天性癒着[索条物]:
  - •大網, 異常
  - •腹膜

ジャクソン<Jackson>膜

- Q43. 4 重複腸(管) < 腸重複症>
- Q43. 5 異所性肛門<肛門転位>
- Q43.6 直腸及び肛門の先天性瘻

除外:

先天性瘻:

·直腸腟(Q52.2)

·尿道直腸(Q64.7)

毛巣瘻又は毛巣洞(L05.-)

欠損, 閉鎖及び狭窄を伴うもの(Q42.0, Q42.2)

Q43. 7 総排泄腔遺残

総排泄腔 NOS

Q43.8 腸のその他の明示された先天奇形

先天性:

- ・盲係締く盲管><ブラインドループ>症候群
- •結腸憩室炎
- •腸憩室

結腸過長(症)

巨大虫垂

巨大十二指腸

小結腸

転位:

- 虫垂
- •結腸
- •腸

※腸瘻

- Q43.9 腸の先天奇形, 詳細不明
- Q44 胆のう<嚢>, 胆管及び肝の先天奇形

Congenital malformations of gallbladder, bile ducts and liver

Q44.0 胆のうく嚢>の無発生、無形成及び低形成く形成不全> 胆のうく嚢>の先天(性)欠損

Q44. 1 胆のうく嚢>のその他の先天奇形 胆のうく嚢>の先天奇形 NOS 肝内胆のうく嚢>

- Q44. 2 胆道<管>閉鎖(症)
- Q44.3 胆管の先天(性)狭窄
- Q44.4 先天性胆道拡張症<総胆管のう<嚢>胞>
- Q44.5 胆管のその他の先天奇形

副肝管

胆管の先天奇形 NOS

※ 膵管胆管合流異常

重複:

•胆管

- 胆のうく嚢>管
- Q44.6 肝のうく嚢>胞性疾患 肝線維のうく嚢>胞症
- Q44.7 肝のその他の先天奇形

副肝

アラジール<Alagille>症候群

先天(性):

肝欠損

- ·肝腫大
- ・肝の奇形 NOS
- Q45 消化器系のその他の先天奇形

Other congenital malformations of digestive system

除外:

先天性:

- ・横隔膜ヘルニア(Q79.0)
- ・食道裂孔ヘルニア(Q40.1)
- Q45.0 膵の無発生, 無形成及び低形成<形成不全> 膵の先天(性)欠損
- Q45. 1 輪状<環状>膵
- Q45.2 先天性膵のうく嚢>胞
- Q45.3 膵及び膵管のその他の先天奇形

副膵

膵及び膵管の先天奇形 NOS

除外:

糖尿病:

- ·先天性(E10.-)
- ·新生児(P70.2)

膵線維のう<嚢>胞性疾患(E84.-)

Q45.8 消化器系のその他の明示された先天奇形

消化管の(全)(部分)欠損 NOS

重複

消化器 NOS

先天性位置異常

Q45.9 消化器系の先天奇形, 詳細不明

先天異常

消化器系 NOS

先天変形

### 生殖器の先天奇形(Q50-Q56)

Congenital malformations of genital organs

除外:

アンドロゲン抵抗性症候群(E34.5) 染色体の数及び形態の異常に関連する症候群(Q90-Q99) 精巣<睾丸>性女性化症候群(E34.5)

Q50 卵巣, 卵管及び広間膜の先天奇形

Congenital malformations of ovaries, fallopian tubes and broad ligaments

Q50.0 卵巣の先天(性)欠損

除外:

ターナー < Turner > 症候群(Q96.-)

- Q50.1 卵巣のう<嚢>胞, 周生<産>期のもの
- Q50.2 先天性卵巣捻転
- Q50.3 卵巣のその他の先天奇形

副卵巣

卵巣の先天奇形 NOS

線<索>状卵巣

Q50.4 卵管の胎芽性のう<嚢>胞

卵管采のうく嚢>胞

Q50.5 広間膜の胎芽性のうく嚢>胞

のうく嚢>胞:

- ·卵巣上体<副卵巣>
- ・ガルトネル <Gartner > 管

Q50.6 卵管及び広間膜のその他の先天奇形

欠損 副

卵管又は広間膜

閉鎖

卵管又は広間膜の先天奇形 NOS

Q51 子宮及び子宮頚(部)の先天奇形

Congenital malformations of uterus and cervix

Q51.0 子宮の無発生及び無形成

子宮の先天(性)欠損

- Q51.1 重複子宮頚(部)及び重複腟を伴う重複子宮
- Q51.2 その他の重複子宮

重複子宮 NOS

Q51. 3	双角子宫
Q51. 4	単角子宮
Q51. 5	子宮頚(部)の無発生及び無形成
	子宮頚(部)の先天(性)欠損
Q51. 6	子宮頚(部)の胎芽性のうく嚢>胞
Q51. 7	子宮と消化管及び尿路との間の先天性瘻孔
Q51. 8	子宮及び子宮頚(部)のその他の先天奇形
	子宮及び子宮頚(部)の低形成<形成不全>
Q51. 9	子宮及び子宮頚(部)の先天奇形, 詳細不明
Q52	女性性器のその他の先天奇形
	Other congenital malformations of female genitalia
Q52. 0	腟の先天(性)欠損
Q52. 1	重複腟
	<b>室中隔</b>
	除外:
	重複子宮及び重複子宮頚(部)を伴う重複腟(Q51.1)
Q52. 2	先天性直腸腟瘻
	除外:
	総排泄腔(Q43. 7)
Q52. 3	処女膜閉鎖
Q52. 4	腟のその他の先天奇形
	腟の先天奇形 NOS
	のうく嚢>胞:
	・ヌック <nuck>管, 先天性</nuck>
	•胎生膣
Q52. 5	陰唇癒合
Q52. 6	陰核の先天奇形
Q52. 7	
	先天(性):
	·欠損
	·のう<嚢>胞 *TX NO 2
050.0	・奇形 NOS
Q52. 8	女性性器のその他の明示された先天奇形
Q52. 9	女性性器の先天奇形、詳細不明
Q53	停留精巣<睾丸>
	Undescended testicle

Q53.0 異所性精巣<睾丸>

一側性又は両側性異所性精巣<睾丸>

- Q53.1 停留精巣<睾丸>, 一側性
- Q53.2 停留精巣<睾丸>, 両側性
- Q53.9 停留精巣<睾丸>, 患側不明 潜伏精巣<睾丸> NOS
- Q54 尿道下裂

Hypospadias

除外:

尿道上裂(Q64.0)

Q54.0 尿道下裂, 亀頭部

尿道下裂:

- •冠状溝部
- •亀頭部
- Q54.1 尿道下裂,陰茎部
- Q54.2 尿道下裂, 陰茎陰のうく嚢>部
- Q54. 3 尿道下裂, 会陰部
- Q54.4 先天(性)尿道索
- Q54.8 その他の尿道下裂
- Q54.9 尿道下裂, 詳細不明
- Q55 男性生殖器のその他の先天奇形

Other congenital malformations of male genital organs

除外:

先天性精巣<睾丸>水瘤(P83.5)

尿道下裂(Q54.-)

Q55.0 精巣<睾丸>の欠損及び無形成

単精巣<睾丸>(症)

Q55.1 精巣<睾丸>及び陰のう<嚢>の低形成<形成不全>

精巣<睾丸>癒合

Q55.2 精巣<睾丸>及び陰のう<嚢>のその他の先天奇形

精巣<睾丸>及び陰のう<嚢>の先天奇形 NOS

多精巣<睾丸>(症)

移動性精巣<睾丸>

遊走精巣<睾丸>

- Q55.3 精管閉鎖
- Q55.4 精管、精巣上体<副睾丸>、精のう<嚢>及び前立腺のその他の先天奇形

#### 欠損又は無形成:

- •前立腺
- 精索

精管、精巣上体<副睾丸>、精のうく嚢>又は前立腺の先天奇形 NOS

- Q55.5 陰茎の先天(性)欠損及び無形成
- Q55.6 陰茎のその他の先天奇形

陰茎の先天奇形 NOS

陰茎弯曲(側方)

陰茎低形成<形成不全>

- Q55.8 男性生殖器のその他の明示された先天奇形
- Q55.9 男性生殖器の先天奇形, 詳細不明

先天異常

男性生殖器 NOS

先天変形

Q56 性不確定及び仮性半陰陽

Indeterminate sex and pseudohermaphroditism

除外:

#### 仮性半陰陽:

- •女性, 副腎皮質障害を伴うもの(E25.-)
- ・男性、アンドロゲン抵抗性(E34.5)
- •明示された染色体異常を伴うもの(Q96-Q99)
- Q56.0 半陰陽, 他に分類されないもの

卵巣精巣<睾丸>

- ※ 間性 < インターセックス>
- Q56.1 男性仮性半陰陽, 他に分類されないもの 男性仮性半陰陽 NOS
- Q56.2 女性仮性半陰陽, 他に分類されないもの 女性仮性半陰陽 NOS
- Q56.3 仮性半陰陽, 詳細不明
- Q56.4 性不確定, 詳細不明 性(別)不明(瞭)性器

#### 腎尿路系の先天奇形(Q60-Q64)

Congenital malformations of the urinary system

### Q60 腎の無発生及びその他の減形成

Renal agenesis and other reduction defects of kidney

### 包含:

腎萎縮:

- •先天性
- •幼児性

先天性腎欠損

- Q60.0 腎無発生, 一側性
- Q60.1 腎無発生, 両側性
- Q60.2 腎無発生, 患側不明
- Q60.3 腎低形成<形成不全>,一側性
- Q60.4 腎低形成<形成不全>, 両側性
- Q60.5 腎低形成<形成不全>, 患側不明
- Q60.6 ポッター < Potter > 症候群
- Q61 のうく嚢>胞性腎疾患

Cystic kidney disease

除外:

後天性腎のう<嚢>胞(N28.1)

ポッター < Potter > 症候群(Q60.6)

- Q61.0 先天性単一腎のう<嚢>胞 腎のう<嚢>胞(先天性)(単一)
- Q61.1 多発性のうく嚢>胞腎, 常染色体劣性 多発性のうく嚢>胞腎. (乳)幼児型
- Q61.2 多発性のう<嚢>胞腎, 常染色体優性 多発性のう<嚢>胞腎, 成人型
- Q61.3 多発性のうく嚢>胞腎, 病型不明
- Q61.4 腎異形成<形成異常>

多のうく嚢>胞性:

- •異形成腎
- •腎(発達性)
- •腎疾患
- •腎形成異常

除外:

多発性のう<嚢>胞腎疾患(Q61.1-Q61.3)

- Q61.5 髄質のう<嚢>胞腎
  - 海綿腎 NOS
- Q61.8 その他ののうく嚢>胞性腎疾患

線維のうく嚢>胞性:

- 腎
- •腎変性又は腎疾患
- Q61.9 のう<嚢>胞性腎疾患, 詳細不明 メッケル・グルーバー < Meckel-Gruber > 症候群
- Q62 腎盂の先天性閉塞性欠損及び尿管の先天奇形

Congenital obstructive defects of renal pelvis and congenital malformations of ureter

- Q62. 0 先天性水腎症
- Q62.1 尿管の閉鎖及び狭窄

先天(性)閉塞:

- •尿管
- •尿管腎盂移行部
- •尿管膀胱開口部

尿管不通

- Q62. 2 先天性巨大尿管(症) 先天性尿管拡張(症)
- Q62.3 腎盂及び尿管のその他の閉塞性欠損

先天性尿管瘤

Q62.4 尿管の無発生

尿管欠損

Q62. 5 重複尿管

副 尿管

Q62.6 尿管の位置異常

偏位 転位 尿管及び尿管開口部 異所性 開口異常

- Q62. 7 先天性膀胱尿管腎逆流
- Q62.8 尿管のその他の先天奇形

尿管異常 NOS

Q63 腎のその他の先天奇形

Other congenital malformations of kidney

除外:

先天性ネフローゼ症候群(N04.-)

- Q63.0 過剰腎
- Q63.1 分葉腎、融合腎及び馬蹄腎

Q63. 2 変位腎<異所性腎>

先天性変位腎

腎の回転異常

- Q63.3 過形成腎及び巨大腎
- Q63.8 腎のその他の明示された先天奇形 先天性腎(結)石
- Q63.9 腎の先天奇形, 詳細不明
- Q64 尿路系のその他の先天奇形

Other congenital malformations of urinary system

Q64.0 尿道上裂

除外:

尿道下裂(Q54.-)

- Q64.1 膀胱外反(症)
- Q64. 2 先天性後部尿道弁
- Q64.3 尿道及び膀胱頚部のその他の閉鎖及び狭窄

先天性:

- •膀胱頚部閉塞
- •狭窄:
  - •尿道
  - •外尿道口
  - •膀胱尿道開口部

尿道閉鎖<不通>(症)

Q64.4 尿膜管の奇形

尿膜管のうく嚢>胞

尿膜管開存<開放>(症)

尿膜管脱

- Q64.5 膀胱及び尿道の先天(性)欠損
- Q64.6 先天性膀胱憩室
- Q64.7 膀胱及び尿道のその他の先天奇形

副:

- ・膀胱
- •尿道

先天(性):

- ・膀胱ヘルニア
- ・膀胱又は尿道の奇形 NOS
- ・膀胱(粘膜)脱

- •尿道脱
- 外尿道口脱
- •尿道直腸瘻

### 重複:

- •尿道
- 外尿道口
- Q64.8 尿路系のその他の明示された先天奇形
- Q64.9 尿路系の先天奇形, 詳細不明

先天異常 尿路系 NOS 先天変形

#### 筋骨格系の先天奇形及び変形(Q65-Q79)

Congenital malformations and deformations of the musculoskeletal system

Q65 股関節部の先天(性)変形

Congenital deformities of hip

除外:

股関節部クリック(R29.4)

- Q65.0 先天性股関節脱臼<先天股脱>,一側性
- Q65.1 先天性股関節脱臼<先天股脱>, 両側性
- Q65.2 先天性股関節脱臼<先天股脱>, 患側不明
- Q65.3 先天性股関節亜脱臼,一側性
- Q65.4 先天性股関節亜脱臼, 両側性
- Q65.5 先天性股関節亜脱臼, 患側不明
- Q65. 6 不安定股関節

易脱臼性股関節

易亜脱臼性股関節

Q65.8 股関節部のその他の先天(性)変形

大腿骨頚部前捻

先天性臼蓋形成不全(症)

先天性:

- •外反股
- •内反股
- Q65.9 股関節の先天(性)変形, 詳細不明
- Q66 足の先天(性)変形

Congenital deformities of feet

### 除外:

足の減形成(Q72.-)

外反変形(後天性)(M21.0)

内反変形(後天性)(M21.1)

- Q66.0 内反尖足
- Q66.1 内反踵足
- Q66. 2 内反中足
- Q66.3 足のその他の先天(性)内反変形 内反母趾, 先天性
- Q66. 4 外反踵足
- Q66. 5 先天性扁平足

扁平足:

- •先天性
- •固縮性
- ・けい<痙>性(外反性)
- Q66.6 足のその他の先天(性)外反変形 外反中足
- Q66. 7 凹足
- Q66.8 足のその他の先天(性)変形

内反足 NOS

つち(状)足ゆびく趾>くついく槌>趾>, 先天性

弯曲足:

·NOS

非対称性

足根骨癒合

垂直距骨

- Q66.9 足の先天(性)変形, 詳細不明
- Q67 頭部, 顔面, 脊柱及び胸部の先天(性)筋骨格変形

Congenital musculoskeletal deformities of head, face, spine and chest

除外:

ポッター < Potter > 症候群 (Q60.6)

- ※ Q75.-に分類される頭蓋及び顔面骨の先天奇形 Q87.-に分類される先天奇形症候群
- Q67. 0 顔面非対称
- Q67.1 顔面圧縮<圧迫顔面>
- Q67.2 長頭(症)

Q67.3 斜頭(蓋)(症)

Q67.4 頭蓋, 顔面及び顎のその他の先天(性)変形

頭蓋陥凹

鼻中隔弯曲(症). 先天性

顔面半側萎縮又は肥大

押しつぶし鼻又は曲がり鼻、先天性

除外:

歯顎顔面(先天)異常 [不正咬合を含む] (K07.-)

梅毒性鞍(状)鼻(A50.5)

Q67.5 脊柱の先天(性)変形

先天性(脊柱)側弯(症):

- ·NOS
- •姿勢<体位>性

※ 先天性(脊柱)側弯(症)に関連する(脊柱)後弯(症)及び前弯(症)

除外:

乳児特発性(脊柱)側弯(症)(M41.0)

先天性骨奇形による(脊柱)側弯(症)(Q76.3)

Q67.6 漏斗胸

先天性漏斗胸

Q67.7 鳩胸

先天性鳩胸

Q67.8 胸のその他の先天(性)変形

胸壁の先天(性)変形 NOS

Q68 その他の先天(性)筋骨格変形

Other congenital musculoskeletal deformities

除外:

(四)肢の減形成(Q71-Q73)

Q68.0 胸鎖乳突筋の先天(性)変形

先天(性)(胸鎖乳突筋性)斜頚

胸鎖乳突筋の拘縮

胸鎖乳突筋腫瘤(先天性)

Q68.1 手の先天(性)変形

先天性(太鼓)ば5指

スペード様手(先天性)

Q68.2 膝の先天(性)変形

先天性:

- •膝(関節)脱臼
- 反張膝
- Q68.3 大腿骨の先天(性)弯曲

除外:

大腿骨(頚部)前捻(Q65.8)

- Q68.4 脛骨及び腓骨の先天(性)弯曲
- Q68.5 脚の長管骨の先天(性)弯曲, 詳細不明
- Q68.8 その他の明示された先天(性)筋骨格変形

先天(性):

- •変形:
- •鎖骨
- 肘
- •前腕
- •肩甲骨

脱臼:

- •肘
- •肩
- Q69 多指<趾>(症)

Polydactyly

- Q69.0 副(手)指
- Q69.1 副母指
- Q69. 2 副趾

副母趾

Q69.9 多指<趾>(症), 詳細不明

過剰指<趾> NOS

Q70 合指<趾>(症)

Syndactyly

Q70.0 癒合指

骨癒合症を伴う手指の複雑性合指(症)

Q70.1 みずかきく翼状>指

骨癒合症を伴わない手指の単純性合指(症)

Q70. 2 癒合趾

骨癒合症を伴う趾 < 足ゆび > の複雑性合趾(症)

Q70.3 みずかき<翼状>趾

骨癒合症を伴わない趾 < 足ゆび > の単純性合趾(症)

Q70. 4 多合指<趾>(症)

Q70.9 合指<趾>(症), 詳細不明 指<趾>節癒合(症)<合指<趾>節症> NOS 上肢の減形成 Q71 Reduction defects of upper limb Q71. 0 上肢の先天(性)完全欠損 上腕及び前腕の先天(性)欠損, 手の存在するもの Q71. 1 ※ 上腕単独欠損 ※ 前腕単独欠損 ※ 上肢の中間(型)欠損 Q71. 2 前腕及び手の先天(性)合併欠損 Q71.3 手及び指の先天(性)欠損 ※ 橈側列欠損 ※ 尺側列欠損 ※ 除外: 裂手(Q71.6) Q71. 4 橈骨の縦線<軸>型欠損 弯曲<内反>手(先天性) 橈側弯曲手 ※ 橈骨の短縮 Q71. 5 尺骨の縦線<軸>型欠損 Q71. 6 裂手 ※ 中央列欠損 Q71. 8 上肢のその他の減形成 上肢の先天(性)縦線<軸>型欠損 Q71. 9 上肢の減形成, 詳細不明 Q72 下肢の減形成 Reduction defects of lower limb 下肢の先天(性)完全欠損 Q72. 0 Q72. 1 大腿及び下腿の先天(性)欠損, 足の存在するもの ※ 大腿単独欠損 ※ 下腿単独欠損 ※ 下肢の中間(型)欠損 Q72. 2 下腿及び足の先天(性)合併欠損

足及び趾 <足ゆび>の先天(性)欠損

※ 脛側列欠損※ 腓側列欠損

Q72. 3

## ※ 除外:

裂足(Q72.7)

- Q72.4 大腿骨の縦線<軸>型欠損 大腿近位部分欠損
- Q72.5 脛骨の縦線<軸>型欠損
- Q72.6 腓骨の縦線<軸>型欠損
- Q72.7 裂足

※ 中央列欠損

- Q72.8 下肢のその他の減形成 下肢の先天(性)縦線<軸>型欠損
- Q72.9 下肢の減形成, 詳細不明
- Q73 詳細不明の(四)肢の減形成 Reduction defects of unspecified limb
- Q73.0 詳細不明の(四)肢の先天(性)欠損 無肢(症) NOS
- Q73. 1 フォコメリー <あざらし肢症>, 詳細不明の(四)肢フォコメリー <あざらし肢症> NOS
- Q73.8 詳細不明の(四)肢のその他の減形成 詳細不明の(四)肢の縦線<軸>型欠損 欠肢症 NOS 半肢症 NOS } (四)肢 NOS 減形成
- Q74 (四)肢のその他の先天奇形

Other congenital malformations of limb(s)

除外:

多指<趾>(症)(Q69.-) (四)肢の減形成(Q71-Q73) 合指<趾>(症)(Q70.-)

Q74.0 上肢のその他の先天奇形, 肩甲帯を含む

副手根骨

鎖骨・頭蓋骨異形成 鎖骨の先天性偽関節

巨指症

マーデルング<Madelung>変形

橈尺骨癒合(症)

スプレンゲル<Sprengel>変形

## 母指三指節症<三節母指>

- Q74.1 膝の先天奇形
  - 先天(性):
  - ・膝蓋骨の欠損
  - ・膝蓋骨の脱臼
  - •膝:
    - •外反
    - •内反

### 痕跡膝蓋骨

#### 除外:

- 先天性:
- ·膝(関節)脱臼(Q68.2)
- •反張膝(Q68.2)
- ·爪膝蓋骨症候群(Q87.2)
- Q74.2 下肢のその他の先天奇形, 骨盤帯を含む
  - 先天(性):
  - ・仙腸部関節癒合<融合>
  - ※・恥骨結合開離<離開>
    - •奇形:
      - •足関節
      - •仙腸関節
  - 除外:

大腿骨(頚部)前捻(Q65.8)

- Q74.3 先天性多発性関節拘縮(症)
- Q74.8 (四)肢のその他の明示された先天奇形
- Q74.9 (四)肢の詳細不明の先天奇形
  - (四)肢の先天異常 NOS
- Q75 頭蓋及び顔面骨のその他の先天奇形

Other congenital malformations of skull and face bones 除外:

顔面の先天奇形 NOS(Q18.-) Q87.-に分類される先天奇形症候群 歯顎顔面(先天)異常 [不正咬合を含む](K07.-) 頭部及び顔面の筋骨格変形(Q67.0-Q67.4) 下記のような脳の先天異常に関連する頭蓋欠損:

·無脳症(Q00.0)

- ·脳瘤(Q01.-)
- ·水頭症(Q03.-)
- ·小頭症(Q02)
- Q75.0 頭蓋骨(早期)癒合症

頭蓋骨癒合不全症

尖頭症<尖頭蓋症><塔状頭蓋症><oxycephaly><acrocephaly>

三角頭蓋症

※ 舟状頭蓋

Q75. 1 頭蓋顔面異骨症<頭蓋顔面骨形成不全症> クルーゾン < Crouzon > 病

y,, y, (e.ouze.i, ,,,

Q75. 2 両眼開<隔>離<眼間開離>

※ 除外:

内眼角開離(Q15.8)

- Q75.3 巨頭(蓋)症<大頭(蓋)症>
- Q75.4 下顎顔面異骨症<下顎顔面骨形成不全症> 症候群:
  - •フランチェスケッティ<Franceschetti>
  - ・トリーチャー コリンズ < Treacher Collins >
- Q75.5 眼下顎異骨症<眼下顎骨形成不全症>
- Q75.8 頭蓋及び顔面骨のその他の明示された先天奇形

頭蓋骨欠損,先天性

先天(性)前頭変形

扁平頭蓋底

Q75.9 頭蓋及び顔面骨の先天奇形, 詳細不明

先天異常:

- ·顔面骨 NOS
- ·頭蓋 NOS
- Q76 脊柱及び骨性胸郭の先天奇形

Congenital malformations of spine and bony thorax

除外:

脊柱及び胸部の先天(性)筋骨格変形(Q67.5-Q67.8)

Q76.0 潜在性二分脊椎<脊椎披<破>裂>

除外:

髄膜瘤(脊髄)(Q05.-)

二分脊椎<脊椎披<破>裂>(開放性)(のう<嚢>胞性)(Q05.-)

Q76. 1 クリッペル・フェール < Klippel-Feil > 症候群

頚椎癒合症候群

Q76.2 先天性脊椎すべり症

先天性脊椎分離症

除外:

脊椎すべり症(後天性)(M43.1)

脊椎分離症(後天性)(M43.0)

Q76.3 先天性骨奇形による先天性(脊柱)側弯(症)

(脊柱)側弯(症)を伴う半椎(体)癒合又は分節障害<不全>

Q76.4 脊柱のその他の先天奇形, (脊柱)側弯(症)に関連しないもの

先天性:

- •椎骨欠損
- •脊椎癒合
- •脊柱後弯
- •脊柱前弯
- ・腰仙(関節)(部)奇形

半椎(症)

脊椎奇形

扁平椎(症)

過剰椎骨

Q76. 5 頚肋

頚部における過剰肋骨

Q76.6 肋骨のその他の先天奇形

副肋骨

先天性:

- ·肋骨欠損
- •肋骨癒合
- ·肋骨奇形 NOS

除外:

短肋骨症候群(Q77.2)

Q76.7 胸骨の先天奇形

胸骨の先天(性)欠損

二分胸骨<胸骨披<破>裂>

- Q76.8 骨性胸郭のその他の先天奇形
- Q76.9 骨性胸郭の先天奇形, 詳細不明
- Q77 骨軟骨異形成<形成異常>(症), 長管骨及び脊椎の成長障害を伴うもの Osteochondrodysplasia with defects of growth of tubular bones and spine

詳細不明又は

(脊柱)側弯(症)に関連しないもの

除外:

ムコ多糖(体蓄積)症(E76.0-E76.3)

Q77. 0 軟骨無発生(症)

軟骨低形成<形成不全>(症)

- Q77. 1 致死性小人症
- Q77. 2 短肋骨症候群

窒息性胸(郭)異形成<形成異常>(症)[ジューヌ<Jeune>病<症候群>]

- Q77.3 点状軟骨異形成<形成異常>(症)
- Q77.4 軟骨無形成(症)

軟骨低形成(症)

先天性骨硬化症

- Q77.5 ダイアストロフィー性骨異形成<形成異常>(症)
- Q77. 6 軟骨外胚葉性異形成<形成異常>(症)

  エリス・ファンクレフェルト<Ellis-van Creveld>症候群
- Q77.7 脊椎骨端骨異形成<形成異常>(症)
- Q77.8 その他の骨軟骨異形成く形成異常>(症). 長管骨及び脊椎の成長障害を伴うもの
- Q77.9 骨軟骨異形成<形成異常>(症), 長管骨及び脊椎の成長障害を伴うもの, 詳細不明
- Q78 その他の骨軟骨異形成<形成異常>(症)

Other osteochondrodysplasias

Q78.0 骨形成不全(症)

骨ぜい<脆>弱(症)

Q78.1 多骨性線維性骨異形成<形成異常>(症)

オールブライト(・マックーン)(・スタンバーグ Albright(-McCune)(-Sternberg)>症候群

Q78. 2 大理石骨病

アルベルス・シェーンベルク<Albers-Sch önberg>症候群

Q78.3 進行性骨幹異形成<形成異常>(症)

カムラチ・エンゲルマン<Camurati-Engelmann>症候群

Q78. 4 内軟骨腫症

マフッチ<Maffucci>症候群

オリエール<Ollier>病

Q78.5 骨幹端異形成<形成異常>(症)

パイル<Pvle>症候群

Q78.6 多発性先天性外骨(腫)症

骨幹病的組織結合

Q78.8 その他の明示された骨軟骨異形成<形成異常>(症)

骨斑紋症<オステオポイキローシス>

Q78.9 骨軟骨異形成<形成異常>(症), 詳細不明

軟骨異形成<形成異常>(症) NOS

骨異栄養症 NOS

Q79 筋骨格系の先天奇形, 他に分類されないもの

Congenital malformations of the musculoskeletal system, not elsewhere classified 除外:

先天(性)(胸鎖乳突筋性)斜頚(Q68.0)

Q79.0 先天性横隔膜ヘルニア

除外:

先天性食道裂孔ヘルニア(Q40.1)

Q79.1 横隔膜のその他の先天奇形

横隔膜の欠損

横隔膜の先天奇形 NOS

横隔膜しく弛>緩く挙上症>

Q79.2 臍帯ヘルニア

除外:

臍ヘルニア(K42.-)

- Q79.3 腹壁破裂(症)
- Q79. 4 プルンベリー < prune belly > 症候群
- Q79.5 腹壁のその他の先天奇形

除外:

臍ヘルニア(K42.-)

- Q79.6 エーラス・ダンロス < Ehlers Danlos > 症候群
- Q79.8 筋骨格系のその他の先天奇形

欠損:

- •筋
- 腱

副筋

先天性筋萎縮(症)

先天性:

- •絞扼輪
- •腱短縮

ポーランド<Poland>症候群

Q79.9 筋骨格系の先天奇形, 詳細不明

先天異常 NOS

筋骨格系 NOS

# 先天変形 NOS

# その他の先天奇形(Q80-Q89)

## Other congenital malformations

Q80	先天性魚りんせん<鱗癬>
	Congenital ichthyosis
	除外:
	レフサム <refsum>病(G60.1)</refsum>
Q80. 0	尋常性魚りんせん<鱗癬>
Q80. 1	X連鎖性魚りんせん <鱗癬>
Q80. 2	葉状魚りんせん<鱗癬>
	コロジオン児
Q80. 3	先天性水疱性魚りんせん<鱗癬>様紅皮症
Q80. 4	道化師(様)胎児
Q80. 8	その他の先天性魚りんせん<鱗癬>
Q80. 9	先天性魚りんせん<鱗癬>、 詳細不明
Q81	表皮水疱症
	Epidermolysis bullosa
Q81. 0	単純性表皮水疱症
	除外:
	コケイン <cockayne>症候群(Q87. 1)</cockayne>
Q81. 1	致死型表皮水疱症
	ヘルリッツ <herlitz>症候群</herlitz>
Q81. 2	栄養障害型表皮水疱症
Q81. 8	その他の表皮水疱症
Q81. 9	表皮水疱症,詳細不明
Q82	皮膚のその他の先天奇形
	Other congenital malformations of skin
	除外:
	腸性先<肢>端皮膚炎(E83. 2)
	先天性赤芽球増殖性ポルフィリン症(E80.0)
	毛巣のう<嚢>胞又は毛巣洞(L05)
	スタージ・ウェーバー(・ディミトリー) <sturge-weber(-dimitri)>症候群 (Q85.</sturge-weber(-dimitri)>
	8)
Q82. 0	遺伝性リンパ浮腫

- Q82. 1 色素性乾皮症
- Q82. 2 肥満細胞症

色素性じんまく蕁麻>疹

除外:

悪性肥満細胞症(C96.2)

- Q82. 3 色素失調症
- Q82.4 外胚葉性異形成<形成異常>(症)(無(発)汗(症)性)

除外:

エリス・ファンクレフェルト<Ellis-van Creveld>症候群(Q77.6)

Q82. 5 先天性非腫瘍<非新生物>性母斑

あざ NOS

母斑:

- •火炎状
- ・ポートワイン
- Sanguineous
- •苺状
- ·血管性 NOS
- ・いぼく疣>状く疣贅性>
- ※ 単純性血管腫

除外:

カフェオレ斑(L81.3)

ほくろく黒子>(L81.4)

母斑:

- •NOS(D22.-)
- ·くもの巣状(I78.1)
- ・メラニン細胞性(D22.-)
- ・色素性(D22.-)

くも状(I78.1)

·星状(I78.1)

Q82.8 皮膚のその他の明示された先天奇形

皮膚紋理<手掌紋>異常

副皮膚弁

家族性良性慢性天疱瘡 [ヘイリー・ヘイリー < Hailey - Hailey > 病]

皮膚し<弛>緩症(過弾(力)性)<ゴム状皮膚>

皮膚掌紋異常

遺伝性掌蹠<手掌足底>角化症

毛包 < のう < 嚢 > > 性角化症 [ダリエ・ホワイト < Darier – White > 病] 除外:

エーラス・ダンロス < Ehlers - Danlos > 症候群 (Q79.6)

Q82.9 皮膚の先天奇形, 詳細不明

Q83 乳房の先天奇形

Congenital malformations of breast

除外:

胸筋欠損(Q79.8)

- Q83.0 無乳頭(症)を伴う乳房の先天(性)欠損
- Q83.1 副乳房

過剰乳房

- Q83.2 無乳頭(症)
- Q83. 3 副乳頭

過剰乳頭

- Q83.8 乳房のその他の先天奇形 乳房の低形成<形成不全>
- Q83.9 乳房の先天奇形, 詳細不明
- Q84 外皮のその他の先天奇形

Other congenital malformations of integument

Q84. 0 先天性脱毛(症)

先天性無毛症

Q84.1 毛髪の先天性形態学的障害, 他に分類されないもの

連珠毛

白輪毛

除外:

メンケス < Menkes > ちぢれ毛髪 < kinky hair > 症候群 (E83.0)

Q84.2 毛髪のその他の先天奇形

先天(性):

- 多毛症
- ・毛髪の奇形 NOS

生毛くうぶ毛>遺残

Q84.3 無爪(症)

除外:

爪·膝蓋骨症候群(Q87.2)

- Q84. 4 先天性爪(甲)白斑(症)
- Q84.5 巨爪及び肥厚爪

先天性巨爪

爪甲肥厚症

Q84.6 爪のその他の先天奇形

先天性:

- ばち爪
- ・さじく匙>状爪
- 爪の奇形 NOS
- Q84.8 外皮のその他の明示された先天奇形

先天性皮膚欠損<無形成>

Q84.9 外皮の先天奇形, 詳細不明

先天異常 NOS

外皮 NOS

先天変形 NOS

Q85 母斑症, 他に分類されないもの

Phakomatoses, not elsewhere classified

除外:

毛細血管拡張性運動失調(症) [ルイ・バー<Louis-Bar>症候群] (G11.3) 家族性自律神経異常症 「ライリー・デイ<Riley-Day>症候群] (G90.1)

Q85. 0 神経線維腫症(非悪性)

フォンレックリングハウゼン<von Recklinghausen>病

Q85. 1 結節性硬化症

ブルヌビーユ<Bourneville>病

エピロイア<結節神経膠症>

Q85.8 その他の母斑症, 他に分類されないもの

症候群:

- ・ポイツ・イェーガース<Peutz-Jeghers>
- •スタージ・ウェーバー(・ディミトリー) <Sturge-Weber(-Dimitri) >
- ・フォンヒッペル・リンドゥ<von Hippel-Lindau>

除外:

メッケル・グルーバー < Meckel-Gruber > 症候群(Q61.9)

Q85.9 母斑症, 詳細不明

過誤腫(症) NOS

Q86 既知の外因による先天奇形症候群, 他に分類されないもの

Congenital malformation syndromes due to known exogenous causes, not elsewhere classified

除外:

ヨード欠乏による甲状腺機能低下症(E00-E02)

## 胎盤又は母乳を介して伝達された物質の非催奇形性作用(P04.-)

- Q86.0 胎児アルコール症候群(異形性)
- Q86. 1 胎児ヒダントイン症候群 メドウ<Meadow>症候群
- Q86. 2 ワーファリンによる形態異常
- Q86.8 既知の外因によるその他の先天奇形症候群
- Q87 多系統に及ぶその他の明示された先天奇形症候群

Other specified congenital malformation syndromes affecting multiple systems

Q87.0 先天奇形症候群, 主として顔貌異常を伴うもの

尖頭多合指<趾>(症)

尖頭合指<趾>(症) [アペール < Apert>症候群]

潜伏眼球症候群

単眼(症)

#### 症候群:

- •ゴールデンハー<Goldenhar>
- ・メービウス<Moebius>
- ロー顔ー指
- •ロバン<Robin>

口笛顔貌

## Q87.1 先天奇形症候群, 主として低身長を伴うもの

#### 症候群:

- •アースコッグ<Aarskog>
- ・コケイン<Cockayne>
- ・ド ランゲ<De Lange>
- デュボウィツ<Dubowitz>
- ・ヌーナン<Noonan>
- ・プラダー・ウィリー <Prader-Willi>
- ロビノウ・シルバーマン・スミス < Robinow-Silverman-Smith >
- ・ラッセル・シルバー < Russell-Silver >
- ・ゼ<セ>ッケル<Seckel>
- ・スミス・レムリ・オピッツ<Smith-Lemli-Opitz>

## 除外:

エリス・ファンクレフェルト < Ellis-van Creveld > 症候群(Q77.6)

## Q87.2 先天奇形症候群, 主として(四)肢の障害されたもの

#### 症候群:

・ホルト・オーラム<Holt-Oram>

- •クリッペル・トレノーネイ・ウェーバー <Klippel-Tr énaunay-Weber>
- •爪膝蓋骨
- ・ルビンスタイン・タ<テ>イビー<Rubinstein-Taybi>
- ·人魚体<合肢症>
- ・橈骨欠損を伴う血小板減少症 [TAR]
- •VATER 連合
- Q87.3 早期過(剰)成長を含む先天奇形症候群

症候群:

- ベックウィズ・ウイーデマン <Beckwith-Wiedemann >
- ・ソトス<Sotos>
- ウィーバー<Weaver>
- Q87.4 マルファン < Marfan > 症候群
- Q87.5 その他の骨格変化を伴うその他の先天奇形症候群
- Q87.8 その他の明示された先天奇形症候群, 他に分類されないもの 症候群:
  - •アルポート<Alport>
  - ・ローレンス・ムーン(・バルデ)・ビードル<Laurence-Moon(-Bardet)-Biedl>
  - ・ツェルウエーガー<Zellweger>
- Q89 その他の先天奇形, 他に分類されないもの

Other congenital malformations, not elsewhere classified

Q89.0 脾の先天奇形

無脾(症)(先天性)

先天性脾肥大

除外:

心耳相同(無脾(症)又は多脾(症)を伴うもの)(Q20.6)

Q89.1 副腎の先天奇形

除外:

先天性副腎(皮質)過形成(E25.0)

Q89.2 その他の内分泌腺の先天奇形

上皮小体<副甲状腺>又は甲状腺の先天奇形

甲状舌管残存

甲状舌管のうく嚢>胞

Q89.3 内臓逆位

右胸心<右心症>,内臓逆位を伴うもの

鏡像型心房配列, 内臓逆位を伴うもの

内臓逆位:

- •腹部
- 胸部

内臓転位:

- •腹部
- -胸部

除外:

右胸心<右心症> NOS(Q24.0) 左胸心<左心症>(Q24.1)

Q89. 4 結合<二重>体<結合双体>

頭蓋結合体

二頭体

結合<二重>体

殿結合体

胸結合体

※ 坐骨結合体

Q89.7 多発先天奇形. 他に分類されないもの

奇形(児) NOS

多発先天異常 NOS

多発先天変形 NOS

除外:

多系統におよぶ先天奇形症候群(Q87.-)

- Q89.8 その他の明示された先天奇形
- Q89.9 先天奇形, 詳細不明

先天異常 NOS

先天変形 NOS

染色体異常, 他に分類されないもの(Q90-Q99)

Chromosomal abnormalities, not elsewhere classified

Q90 ダウン < Down > 症候群

Down syndrome

- Q90.0 21 トリソミー, 成熟<減数>分裂時の不分離によるもの
- Q90.1 21 トリソミー、モザイク(有糸分裂時の不分離による)
- Q90.2 21 トリソミー, 転座
- Q90.9 ダウン < Down > 症候群, 詳細不明

21 トリソミー NOS

Q91	エドワーズ <edwards>症候群及びパトー<patau>症候群</patau></edwards>
	Edwards syndrome and Patau syndrome
Q91. 0	18 トリソミー, 成熟<減数>分裂時の不分離によるもの
Q91. 1	18 トリソミー, モザイク(有糸分裂時の不分離による)
Q91. 2	18 トリソミー, 転座
Q91. 3	エドワーズ <edwards>症候群、 詳細不明</edwards>
Q91. 4	13 トリソミー, 成熟<減数>分裂時の不分離によるもの
Q91. 5	13 トリソミー, モザイク(有糸分裂時の不分離による)
Q91. 6	13 トリソミー, 転座
Q91. 7	パトー <patau>症候群, 詳細不明</patau>
Q92	常染色体のその他のトリソミー及び部分トリソミー, 他に分類されないもの
	Other trisomies and partial trisomies of the autosomes, not elsewhere classified
	包含:
	不均衡型転座及び挿入
	除外:
	13, 18, 21 染色体のトリソミー(Q90-Q91)
Q92. 0	染色体トリソミー, 成熟<減数>分裂時の不分離によるもの
Q92. 1	染色体トリソミー、 モザイク(有糸分裂時の不分離による)
Q92. 2	大部分トリソミー
	全腕以上重複されているもの
Q92. 3	小部分トリソミー
	全腕までは重複されていないもの
Q92. 4	重複、 有糸分裂前中期のみにみられるもの
Q92. 5	重複、その他の複雑な再配列を伴うもの
Q92. 6	過剰マーカー染色体
Q92. 7	三倍性及び倍数性
Q92. 8	常染色体のその他の明示されたトリソミー及び部分トリソミー
Q92. 9	常染色体のトリソミー及び部分トリソミー、 詳細不明
Q93	常染色体のモノソミー及び欠失, 他に分類されないもの
	Monosomies and deletions from the autosomes, not elsewhere classified
Q93. 0	染色体モノソミー, 成熟<減数>分裂時の不分離によるもの
Q93. 1	染色体モノソミー、 モザイク(有糸分裂時の不分離による)
Q93. 2	環状染色体又は二動原体染色体を伴う染色体
Q93. 3	4番短腕欠失
	ヴォルフ・ヒルショルン <wolff-hirschhorn>症候群</wolff-hirschhorn>
Q93. 4	5番短腕欠失

#### ネコ鳴き症候群

Q93. 5その他の染色体部分欠失アンジェルマン < Angelman > 症候群Q93. 6有糸分裂前中期のみにみられる欠失

Q93.7 その他の複雑な再配列を伴う欠失

Q93.8 常染色体のその他の欠失

Q93.9 常染色体欠失, 詳細不明

Q95 均衡型再配列及びマーカー(染色体), 他に分類されないもの

Balanced rearrangements and structural markers, not elsewhere classified 包含:

#### ロバートソン<Robertson>及び均衡型相互転座及び挿入

Q95.0 均衡型転座及び挿入, 正常個体におけるもの

Q95.1 染色体逆位, 正常個体におけるもの

Q95.2 常染色体性均衡型再配列, 異常個体におけるもの

Q95.3 性/常染色体均衡型再配列, 異常個体におけるもの

Q95. 4 マーカーヘテロクロマチンを伴う個体

Q95.5 常染色体のぜい<脆>弱部位を伴う個体

Q95.8 その他の均衡型再配列及びマーカー(染色体)

Q95.9 均衡型再配列及びマーカー(染色体), 詳細不明

Q96 ターナー<Turner>症候群

Turner syndrome

除外:

#### ヌーナン < Noonan > 症候群(Q87.1)

Q96. 0 核型 45,X

Q96. 1 核型 46,X iso(Xq)

Q96.2 核型 46,X, 性染色体異常を伴うもの, iso(Xq)を除く

Q96. 3 モザイク. 45.X/46.XX又はXY

Q96. 4 モザイク、 45,X/性染色体異常を伴うその他の細胞系

Q96.8 ターナー < Turner > 症候群のその他の変異型

Q96.9 ターナー < Turner > 症候群, 詳細不明

Q97 その他の性染色体異常,女性表現型,他に分類されないもの

Other sex chromosome abnormalities, female phenotype, not elsewhere classified 除外:

ターナー<Turner>症候群(Q96.-)

Q97.0 核型 47.XXX<トリプロX><XXX女性>

Q97.1 4本以上のX染色体を持つ女性

モザイク、種々のX染色体数を持つ細胞系 Q97. 2 Q97. 3 46,XY核型を持つ女性<XY女性> Q97. 8 その他の明示された性染色体異常, 女性表現型 性染色体異常, 女性表現型, 詳細不明 Q97. 9 Q98 その他の性染色体異常, 男性表現型, 他に分類されないもの Other sex chromosome abnormalities, male phenotype, not elsewhere classified Q98. 0 クラインフェルター < Klinefelter > 症候群, 核型 47,XXY Q98. 1 クラインフェルター < Klinefelter > 症候群、3本以上のX染色体を持つ男性 クラインフェルター <Klinefelter>症候群、 46,XX核型を持つ男性 Q98. 2 ※ 注:クラインフェルター症候群は、Y染色体の存在が前提となっているので、本項目は 意味をなさない。 Q98. 3 46,XX核型を持つその他の男性<XX男性> クラインフェルター < Klinefelter > 症候群、詳細不明 Q98. 4 核型 47,XYY<XYY男性> Q98. 5 Q98. 6 性染色体構造異常を持つ男性 性染色体モザイクを持つ男性 Q98. 7 Q98. 8 その他の明示された性染色体異常, 男性表現型 性染色体異常, 男性表現型, 詳細不明 Q98. 9 その他の染色体異常、 他に分類されないもの Q99 Other chromosome abnormalities, not elsewhere classified Q99. 0 キメラ 46.XX/46.XY キメラ 46,XX/46,XYの真性半陰陽 Q99. 1 46,XXの真性半陰陽 46,XX, 索<線>条性腺を伴うもの 46,XY, 索<線>条性腺を伴うもの 純粋性腺形成異常症 Q99, 2 ぜい<脆>弱X染色体

Q99. 8

Q99. 9

その他の明示された染色体異常

染色体異常, 詳細不明